

令和8年度 第1回

日南市教育委員会

会議録

令和8年4月24日（金） 午後3時から
日南市役所・別館1階会議室2

- 1 会議の名称 令和8年度第1回日南市教育委員会 定例会議
- 2 会議日時 令和8年4月24日（金）
午後3時から午後4時30分まで
- 3 出欠確認
- (1) 出席委員 都甲政文、別府信一、八木真紀子、谷口智子
欠席委員 佐藤泰信
- (2) 事務局 教育部長兼学校教育課長
生涯学習課長
学校教育課学校教育担当監
学校教育課課長補佐兼管理係長
学校教育課管理係副主幹
- 4 場所 日南市役所・別館1階会議室2
- 5 傍聴者 0名
- 6 開会
【都甲教育長】
「それでは、令和8年度第1回日南市教育委員会定例会議を始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。」
- 7 出席者及び傍聴者確認
【都甲教育長】
「出席者の確認をいたします。教育委員4名出席、佐藤委員が欠席されています。事務局の出席者の確認をお願いします。」

【横山部長】
「事務局は全員出席です。」

【都甲教育長】
「傍聴者は本日いらっしゃいません。」

8 活動報告

(1) 教育長活動報告

【都甲教育長】

- ① 3月24日、宮崎県奨学会の令和7年度第2回定例理事会がありました。教育委員会が夏に実施する小村寿太郎侯の弁論大会に関連することから、私が理事として参加させていただきました。内容としては、県北にある高校生の寮の運営が物価高騰等で厳しいというお話がありました。
- ② 次に校長会主催送別会が25日に開催され、委員の皆さんも参加いただきました。
- ③ 27日、金曜日ですが、放課後子ども教室の地区運営委員会で1年間のまとめがありましたけれども、令和7年度は子ども教室を始める期日を早めたり、時間の調整をすることで、少しでも市民の皆さんに寄り添った形になるように務めました。
また、今年度も昨年度の地区運営委員会の意見を集約しながら、改善したいということです。
- ④ それから同じく3月の28日ですが、毎年のシャンシャン馬道中唄の開会式ということで、1つ勉強になったのは西都市の方が審査員なんですけど、宮崎の民謡は労働歌が多く、日向木挽唄も刈干切唄も労働の唄のなか、シャンシャン馬道中唄だけが旅の道中歌で華やかな感じがするとおっしゃっていました。
- ⑤ 30日の辞令交付式、これは管理職の先生方、特に出られる先生方を中心に、交付式を行いました。
- ⑥ 同日、車椅子バスケットのですね、国の代表に入っている上野さんがで表敬に來られました。途中から障がいを持たれたわけなんですけど、そこからすぐに立ち直り、国を代表するバスケット選手になられ、活躍されておられます。
- ⑦ こちらも同日の午後2時ですが、報道もされた災害対応トイレカーがお披露目され、まさしく立派な障がい者用トイレがそのままトラックに設置されてまして、またいろんなところでも、市民の皆さんに見ただけなのではないでしょうか。
- ⑧ 同じく午後3時から、宮崎産業経営大学の甲斐教授、小村寿太郎侯の講演にお越しいただいた先生が退任されるため、御挨拶に來られました。
- ⑨ そして3月31日は前副市長の退任辞令交付式がありまして、退職者の記念撮影も併せて行われました。
- ⑩ 4月1日、新年度ですけれども、教職員の辞令交付式・初期研修、今年度は9名來られまして、最年少は22歳、最年長は33歳で例年と比べると年齢の幅が若干狭まっていました。皆さん一生懸命キラキラした眼をして辞令を受けられました。
- ⑪ 翌日、4月2日が校長会、校長先生方には年度当初なので、しっかりスタートできるよう配慮してほしいということで、お話しました。
- ⑫ その後、市外から來られた教職員の新任式で、市長に御挨拶をいただきました。

- ⑬ 少し飛びまして、４月７日、地域・交通安全にかかる啓発街頭キャンペーン。こちらには警察や行政、銀行等が地区の方と油津に集まられて品物を渡しながら啓発を行い、多くの方に参加いただきました。
- ⑭ それから９日が中学校の入学式、１０日が小学校の入学式で、後ほど皆様からの話を伺いたいと思います。
- ⑮ １１日に退職校長会、毎年開催されておりますが、私が挨拶で管理職の異動の状況を少しお話ししました。女性の管理職の先生が小学校・中学校併せて１４名になったという部分で、女性の退職校長の先生が、だいぶ増えてきたことに笑顔を見せていらっしゃいました。
- ⑯ それから１４日がこどもの居場所づくり事業実績報告、社会福祉協議会が昨年度の取り組みとして、月１回不登校の子を対象に呼びかけ、全体で１０名程度登録され、年間を通して高齢者施設等の場所をお借りして活動されました。なかなか難しい面もありますが、社会福祉協議会の考えとしては家庭的に生活が厳しいところも含めながら、支援していきたいとで考えているようで、いろんなところと協力して今後も継続していければなと思ったところでした。社会福祉協議会には感謝するばかりです。
- ⑰ 続いて、４月１５日が宮崎県ＧＩＧＡスクール構想推進協議会。オンラインの会議でしたが、推進が第２期に入り、本市でも今年タブレットの交換などを予定していますが、県全体の確認でした。
- ⑱ そして１６日に宮崎県子ども若者総合相談センターわかばという施設が宮崎市にあります、ヤングケアラーについて学校に出向いた研修会を開催できるというＰＲのため来庁されました。
- ⑲ ２１日に宮崎市のフリースクール、生徒の生活・学習サポートBlue Benchの代表の方が来庁されまして、活動のなかの気づきを学校や教育委員会に御意見をいただきました。
- ⑳ ２２日に南那珂地区教育長会、こちらは教育事務所の事業報告・説明を日南市と串間市の教育長に向けて実施していただきました。また、これを受けて２４日にリモートで校長会をされたとのことでした。
- ㉑ ２３日、昨日ですが、宮崎県都市教育長協議会、そして市町村教育長連絡協議会がありまして、最後の御挨拶をして参りました。
- ㉒ それから今日、委員の皆様には先ほど市内通学通路危険箇所パトロールを実施していただきました。ありがとうございました。私は教頭会に参加しましたが、教頭会は、新しく２人の教頭先生がお見えになりました。

(2) 委員活動報告

【別府委員】

では、私からお願いします。

3月25日校長会主催の送別会に参加させていただきました。

そして4月2日ですね、教職員の新任式に参加させていただきました。

続きまして4月10日、私の方で日南高校の入学式に参加させていただいたんですが、今回、日南高校の入学式と兼ねて日南くろしお支援学校日南校の開校式もありまして、本年度は日南高校が94名、日南くろしお支援学校日南校が6名、合計100名の生徒の皆さんが入学されました。日南くろしお支援学校というのが宮崎県初となる高等特別支援学校ということで、都城と延岡と合わせた3校が同時に開校され、開校式は都城市の総合文化ホールをメイン会場に、各校をオンラインで結んだ形で開催されてました。非常に貴重な、開校式に参加させていただいたなと思ったところです。日南高校の敷地内に設置されたということなので、今後は両校の交流や共同学習、また、共に学び合う環境がさらに広がっていけば、素敵な環境ができるんじゃないかなと思ったところでした。

以上です。

【谷口委員】

私は3月25日の校長会主催送別会に参加しました。校長先生に囲まれて緊張しましたが、先生方のお話が、初めて教師になられてからこれまでのことをしっかり覚えていらっしやて、感動しました。

次に4月2日に教職員の新任式にハートフルセンターで参加しました。たくさんの先生が日南に赴任され、戻って来られた方や初めて方もおられたので、他の市町村のいいところを日南の教育に活かしていただけたら嬉しいなと思いました。また、日南を知ってもらい、愛着を持ってほしいと思います。

次に、4月10日は南郷小学校の入学式に参加しました。1人欠席で34人の新入生で1クラスでしたが、保護者と早歩きする子もいればゆっくり歩く子もいて、懐かしい気持ちで見えていました。また、校長先生が挨拶のなかで、「ありがとうをたくさん言うといい気持ちになるよ」とおっしゃられたので、私も祝辞の結びに「お話を聴いてくれてありがとうございます」と伝えたところ「どういたしまして」と返事され、驚いたと同時に返事されたことに感心しました。

私からは以上です。

【八木委員】

私は3月25日の校長会主催送別会に参加しまして、本当に暖かい送別メッセージのやりとりには、毎年感動いたします。

そして新年度4月2日にハートフルセンターでの教職員新任式に参加させていただきました。

また、4月9日に私は細田中学校の入学式に参加させていただき、新入生は13名で、閉校となった大窪小学校の2人も無事に入学されました。式の開始前に地域の方々をお話をする時間がありまして、子どもの人数が少なくなっていることに対する不安を語られていました。

4月10日、桜ヶ丘小学校の入学式に参加いたしまして、こちら15名のとても元気な1年生で、楽しい学校生活が送れるよう願っております。

以上です。

【都甲教育長】

私は4月9日に榎原中学校の入学式に出席したのですが、新入生は1名でした。

式の流れを見てみると、歓迎の挨拶は新入生のお姉さんなんです。そして、保護者代表挨拶はお父さんで、家族で作り上げた入学式でした。また、校長先生は榎原中学校での勤務経験をお持ちで、久しぶりの赴任ですが当時の教え子がお父さんとのことです。お父さんのお話では、榎原地区に数人子どもがいますが、子どもにどうしたいか聞くと「榎原中学校に行きたい」と言ったため入学させましたとのことで、1名でも心温まる入学式でした。

9 前回の議事録承認

令和7年度第12回及び14回の議事録について承認。

10 議事

令和8年度の教育委員会施策について

(1) 学校教育課所管分

(横山部長)	学校教育課所管分施策について説明。
(別府委員)	これまで給食費の日南市が賄っていた分に国の補助が入るということで、この浮いた分というのは今後も教育のなかで使えるのでしょうか、それとも全体の財源に戻されてしまうのでしょうか。
(横山部長)	国の補助を併せて、日南市の予算としては一般会計とされておりますので、教育委員会の予算とは言えませんが、令和8年度の全体予算編成にあたり、市長からも是非、子育て支援にこの1億2千万円を当てたいというお話があり、私の前職のこども課の保育料無償化事業等の子育て支援施策に活用するということになります。
(別府委員)	ありがとうございます。
(都甲教育長)	別府委員がおっしゃられたような疑問というのは結構ありまして、学校の校長先生方から学校給食部会のなかで、教育の部分に使えるのではというお話も出ましたので、部長がされたような説明をどこかの機会にできるといいなと思いました。

(八木委員)	物価高騰の折、給食事業は昨年度より費用が上がっているかと思います。どのくらい費用が上がっているかわかりますか。
(横山部長)	数値的なものは手元にありませんが、参考までに国の補助額算定につきましては、児童１人あたり月５千２百円で算定されております。
(八木委員)	ありがとうございます。
(都甲教育長)	不足分は市が負担することになります。現在、天井知らずの物価高騰ということで、各御家庭も大変だと思います。続いて生涯学習課所管分をお願いします。

(2) 生涯学習課所管分

(梶渡課長)	生涯学習課所管分施策について説明。
(別府委員)	２点、図書館の件について教えていただきたいのですが、図書館の図書購入費というのは図書館費に含まれているかというのが１点と、図書管理システム事業の７４４万４千円というのは、毎年掛かっているということになるのでしょうか。
(梶渡課長)	まず、図書購入費につきましては、御推察されました図書館費に含まれております。そして図書管理システム事業費というのは毎年予算措置されております。
(別府委員)	ありがとうございます。
(都甲教育長)	他に質問はよろしいでしょうか。では、次に報告に移ります。

12 報告

(1) ３月議会報告について

(横山部長)	３月議会一般質問の教育委員会分について説明。
(都甲教育長)	今回、答弁内容を掲載しておりまして、再質問というのは答弁を受けて、また質問される内容となっています。毎回１０名くらい御質問されまして、半数くらいは再質問をされております。 質問はよろしいでしょうか。では続いて、いじめ・不登校の状況について報告をお願いいたします。

(2) いじめ・不登校の状況について

(赤池担当監)	市内のいじめ・不登校の状況について説明。
(都甲教育長)	こちらについて、御質問や御意見がありましたら是非、お願いします。
(別府委員)	議会などで説明を求められたら、この数字を出されると思いますが、公表しなければいけない定めなどはあるのでしょうか。

(都甲教育長)	公表の定めはなく、議会で質問された場合に答弁し、結果的にその内容が公にされたという状況です。県は公表しています。
(赤池担当監)	県の公表内容は市町村の内訳がない総数での公表となっています。
(別府委員)	市町村によっては公表されているところもあるのでしょうか。
(赤池担当監)	事例として聴いたことはありませんが、ローカルテレビの方からいじめの認知件数や不登校児童の人数を取り上げたいというお話があった際に、都城市についてもホームページへの掲載などはされていなかったもので、先程のとおり実際に聞かれたものが公になったということで、テレビ局や新聞社から聞かれた場合は回答するようにしています。
(別府委員)	ありがとうございます。
(八木委員)	いじめの件数について、この子どもたちは解決したのでしょうか。
(赤池担当監)	基本的には、いじめの認知があったものについて3か月きちんと看取りをするように通知されています。その看取りで子どもたちに聞き取りなどをして、解決に至ったものについては件数からなくす形式となっております。この数字についてはあくまでも、令和7年度中に起こった総数を掲載しており、基本的には、このいじめの件数については解決をしております。中にはまだ、例えば2月に起こったものは3か月经過していないため、年度を跨いだものがありますので、すべてということには至っておりませんが、基本的には解決をしているところです。
(八木委員)	不登校についてはなかなか解決とはいかないという気がしますけど、数字に上がっているのは、不登校から通学できるようになった事例は含まず、完全に通えていない子どもの人数となりますか。
(赤池担当監)	資料の不登校の人数というのは、年間30日以上欠席した子どもの数になります。
(別府委員)	教育支援センターに通っている子どもはどうですか。
(赤池担当監)	出席となりますが、30日以上欠席の場合はカウントされます。
(別府委員)	フリースクールについては、どうですか。
(赤池担当監)	学校側が学習できる施設であると認め、出席とした場合は認められます。
(別府委員)	ずっと家にいて本当に引きこもりの状態にある子どもが何人いるかというのはわかりますか。
(都甲教育長)	人数はちゃんと追っていて、安否確認くらいしかできず、接触がなかなか難しい子がいることは確かですね。
(赤池担当監)	手元にデータがありませんが、執務室なら状況報告があるので確認できます。

(別府委員)	ありがとうございます。
(八木委員)	宮崎市の方で、子どもの居場所づくりということで民間に委託されていることがありますが、そういう動きは日南市では難しいですか。
(都甲教育長)	なかなか民間でというのは厳しいでしょうね。日南市で公的なものでは教育支援センターがあるのと、国の予算待ちなんですけど、学校の中にそういう教室を作ればなと考えて要請しているところです。
(八木委員)	大勢が苦手な子が小規模校に通うとか、そういう支援も進んでますよね。
(赤池担当監)	学校は柔軟に対応していただけるようになってきています。フリースクールを出席扱いにさせていただく他に、新しくできるフリースクールを認可してほしいという申込みも年間数件はございます。
(八木委員)	フリースクールの現在の数はいくつですか。
(都甲教育長)	日南市内では2つですね。また、不登校にならないようにするのも大事ですので、先生たちも教育相談などアンテナを高くして未然に防げるように努められています。
(別府委員)	日南市では巡回相談員の方たちが、精力的に回っていただいていますね。
(都甲教育長)	はい、手を尽くして活動いただいています。小学校の校長先生によると、小学生は不登校というより不登校傾向とを感じるそうです。よく聞くのは、ずっとではなく朝行き渋りがあっても、来てしまえば問題ないことがあるそうです。
(別府委員)	遅くなっても学校に行きたいと子どもが思うためには、学校の先生の協力や地域の方々の協力もあって、たとえば、潟上小学校の民生児童委員さんとの関わりはすごいと思いました。
(谷口委員)	潟上小学校の朝の登校時の民生児童委員さんの声かけが、挨拶だけでなく、「あと何分だよ」などの親しみのある接し方をされていて、学校と連携しながら地域全体で見守っている環境です。
(都甲教育長)	以前と変わって、民生児童委員さんたちも個人情報保護の観点などで動きづらい部分もあるかもしれませんね。
(横山部長)	個人情報の取扱いもありますし、コロナ禍で距離が遠くなってしまったり、担い手不足というお話も聴きました。
(八木委員)	社会福祉協議会が取り組まれている居場所づくり、ここに繋がるといいですね。
(都甲教育長)	そういう居場所をまず作ってあげて、社会福祉協議会も子どもたちが元気を取り戻してから学校へ向かうエネルギーをつけてもらうプログラムを考えてくださっているのです、大変ありがたいです。

(都甲教育長)

このいじめ・不登校問題については、御要望があれば年度途中でも情報提供できますし、4月の年度初めの定例会には前年度報告を出しますので、また、よろしくお願いいたします。

13 その他

(1) 5月行事予定

① 教育長退任辞令交付

ア 日 時 令和8年5月18日(月)
午前9時00分から午前9時15分
イ 場 所 市長室

② 教育長・教育委員就任辞令交付

ア 日 時 令和8年5月19日(火)
午前11時30分から午前11時45分
イ 場 所 市長室

③ 令和8年度第2回日南市教育委員会定例会議

ア 日 時 令和8年5月22日(金)
午後3時から
イ 場 所 市役所別館1階会議室2

(2) その他

14 閉会